

令和4年度 第4回役員委員合同会議 議事録

日時： 令和4年7月3日（日）午前9時30分～12時
会場： コール田無 会議室B 司会： 久保田
出席者： 小垣原、伊藤、小林 太、菊池、垂水、松本、矢部、安倍、鶴田、安松、久保田、濱田
（以上、座席順） 欠席連絡は西村、水井、白岩

<支部長挨拶>

異常に早い梅雨明けで、猛暑続きの消耗する日々が始まりました。既にメールでお知らせ済みの事項もありますので、必要な報告や話し合いをテキパキとやって早々に会議を終えたいと思います。そんなことで8月の会議やいこいの森昼食会は夏休みとするか、皆さんで協議して下さい。そして中村委員長と広報委員会の皆さんのご尽力で、会報第34号が完成しました。地域の世話役委員の皆さん、宜しくお願い致します。

<報告事項> 6月12日～7月2日

- ・ 6月18日 鎌倉ハイキングは伊藤、久保田、栗田、濱田の4名で実行。北鎌倉から明月院、浄智寺から長谷大仏まで山歩きした。秋のハイキングは街歩きを計画したい。（久保田）
- ・ 6月26日 第4回いこいの森昼食会には、新入会員の丹野さんを含めて10名（栗田、丹野、伊藤、鶴田、小林 太、松本、小垣原、水井、安松、濱田）が参加。今後も実施日は月末の日曜日。次回だけは7月24日に変更～7/31は校友会の代議員総会のため。今後の昼食会も夏休みはなく、日程は固定して開催する。参加は自由&随意。（伊藤）
- ・ 6月26日 第5回「会員情報の既知校友に対する交流推進活動」の現状について。今年度北部支部総会に返信した校友の内訳を纏めた。会報第34号が完成したら、会報や入会案内などを封入して今年度の会員交流推進活動（80歳以下を対象）を開始予定。総会にリモート参加された3名には既に訪問。1名（丹野さん）がその場で年会費を納め入会した。（松本）
- ・ 6月28日 北部支部が会費を徴収して地域支部に戻すという考え方に5地域支部は反対表明。2地域支部は具体的な点をはっきりしてから議論するという事で返答保留。東京都西部支部での徴収方法を模倣すると、北部支部総会の開催案内書に年会費（2000円）振込用紙を同封して納入を求め、その半分を各地域支部に支給するというもの。西部支部が何故この方法を取ったのかの理由は不明、次回の北部役員会までに調査するとの三森支部長の返答。本件の問題点について、本日の会議でも意見が続出した。（濱田、久保田、小林 太）
- ・ 会報第34号（6月30日発行）～広報委員各位のご尽力により6月30日付けで完成。昨日封入作業した封筒を、地域の世話役委員に配達依頼。総会欠席者には総会議案書、年会費未納者9

名には納入のお願い文書と振込用紙を同封。ゆうちょ銀行の手数料体系が2022年1月から変更になったため、手数料が掛らない振込方法を次回の会報か挨拶文に掲載する。(久保田)

- 年会費納入者は55名、未納は9名、柳沢さんが休会となり会費は徴収せず。新入会員の丹野さんからも年会費を頂いたため、現会員数は65名(柳沢さんは含まず)
- 小型のCDラジカセを購入した。校歌CDは明大サポートに行く時に購入予定(久保田)
- 釣りを同好とする会員の、乗合釣り船利用に関する菊池さんの私見。現在クルーザー(釣り船ではない)を所有し駿河湾に係留しているが、何か会員の役に立つことができれば…ということで、これまでの経歴や海釣りについて菊池さんが考えを述べた。クルージングは家族に止められているため不可。貸出できる釣竿等の機材は多数ある。釣り同好会というような大々的なものではなく、一人二人の同好の士で楽しむ所から始めてはどうか…となった。今後も海釣り関連の楽しみについて、経験談をご披露頂く。以下は菊池さんによる補足です。
 - 持船は駿河湾に面した、沼津市西浦足保の漁協の駐艇場に陸置きしています。
 - 周辺には釣行可能堤防や筏釣、急変時化・坊主時の釣堀や市場も有ります。
 - 持船は親族等での巡航や舟遊向きで、船舶保険の範囲も限定的で脆弱なものです。
 - 万一を考慮して、遠出は家族から禁止されています。
 - 釣漁用の装備の常設が少なく、定員内の3~4人の竿釣り程度です。
 - 長年の建設関連業の付き合いで各種釣行での、蓄積釣具や仕掛けが有ります。

以上から、コロナ禍の状況で、都合の付く数人での、余暇を利用した釣行にお手伝いできることはあるかと思えます。

- ズームを使ったリモート発表会(仮称)の再告。7月から毎月下旬の土曜日の19.30から(ズームの接続は40分間)試行開始。初回は7月23日(土)19.30~20.10(濱田)
- 夏の花火大会支援のため、子供食堂「陽気なキッチン」に会として1万円を寄付する。7月12日17時に、会報と寄付金を持って、伊藤、小林達哉、濱田の三名が訪問する。(伊藤)
- 5月15日の地域支部総会で、大学から祝い酒4本を頂いた。懇親会で開けることができず「いこいの森昼食会」で飲むことになっていたが、一部の会員だけで楽しむのは如何なものかと考え、希望者に販売して代金を子供食堂等への社会貢献費用に充当することにした。(濱田)一本1000円としてメールで希望者を募ったが、希望無しのため、伊藤×1、松本×1、栗田×2で完売。
- 7月9日(土)9時~16時 野菜即売祭 JA 東京みらい田無支店広場(岡部さんからの誘い)

- ・ 秋のバーベキュー懇親会は10月22日（土）14.00～17.00 一人3300円＋飲み物（持込み可）
4人掛け椅子×3で12名を募集。希望者多数の場合は抽選。抽選を外れた場合は、若干離れた
場所で食品を持参して楽しむという方法も考えられる。詳細は後日。（伊藤）
- ・ 8月6日（土）18時～ 豊島区地域支部主催「池袋で暑気払い」会費4000円 申込み期限7/31
出席者にパンフレット回覧。電子化した豊島支部会報と本パンフレットはメールで再送予定。
- ・ 西東京稲門会 設立20周年記念誌～出席者に回覧後、20周年記念事業準備委員会の鶴田さんに
渡して一読をお願い。（濱田）
- ・ 西東京市地域支部設立20周年記念事業についての概略構想について、前回会議以降ズームで打
合せを行った。検討課題が多く、現状では概算費用までは算出不可。従って費用積み立てや徴
収方法、寄付等についても未検討。20周年基金を設けてはどうかとの考え方もあり。2022年9
月から12月までに、役員会議で打合せして大筋を決めたい。そこまでが準備委員会の役割で、
以降は実行委員会の仕事。中心は総務、広報、会計（予算委員会）の各委員会となるが、実行
委員は全員で担う。西東京紫紺会の、「過去、現在、未来」を俯瞰し、会員とその家族への感
謝、そして今後の変らぬご支援をお願いし、感動と共感が得られる記念式典なることが目標。
（安松）

<協議事項>

- ・ 支部長挨拶にあるように、8月は暑気や諸予定もあることから夏休みとして役員会議は中止する。
- ・ その他は報告事項の中で関連の協議を行ったので、ここで報告する協議結果は無し。

次回の役員委員会議は、9月4日（日）9.30からコール田無